

『培材大学への留学を通して』

氏名：富吉 絢菜

所属：国際文化学部・国際文化学科・3年

派遣留学先：培材大学（韓国）

派遣留学期間：2025年2月～（半年）

私は、将来韓国に関する仕事に就きたいと考え、語学力向上と韓国文化・社会への理解を深めるために、培材大学に半年間留学をしました。培材大学の語学堂に週5日通い、韓国語の授業を受けました。最初は授業内容を理解するのが難しかったものの、徐々にリスニング力と会話力が向上し、日常会話をすることができるようになりました。

授業以外では「ピカピカ」という日韓交流サークルに参加し、語学力だけでなく、韓国人の価値観や考え方に触れる事ができました。留学中で印象に残っているのは、「チョンジュ」での文化体験です。韓服を着て韓屋村を歩いたり、ビビンバを食べたりして伝統文化を体験することができました。

韓国では外食代や交通費は日本より安い一方、カフェ文化が発達していて価格が高めなど、日常生活面で多くの違いを実感しました。言語の壁や文化の違いに戸惑うこともありましたが、留学を通して語学力が向上しただけでなく、異文化の中で自分の意見を伝える力や異なる価値観を受け入れる姿勢も学びました。今後は韓国語の勉強を継続しながら韓国の文化や社会についても学んでいき、留学で得た経験を将来に活かしていきたいと考えています。

